

地先の安全度マップの更新について

■更新内容

1. 条例に基づく更新内容

滋賀県流域治水の推進に関する条例 平成26年3月31日公布

第7条 知事は、想定浸水深の設定または変更のために必要な基礎調査として、河川等に係る集水地域および氾濫原に関する地形、土地利用の状況その他の事項に関する調査を行うものとする。

第8条 知事は、前条第1項の調査結果を踏まえ、おおむね5年ごとに想定浸水深を設定するものとする。

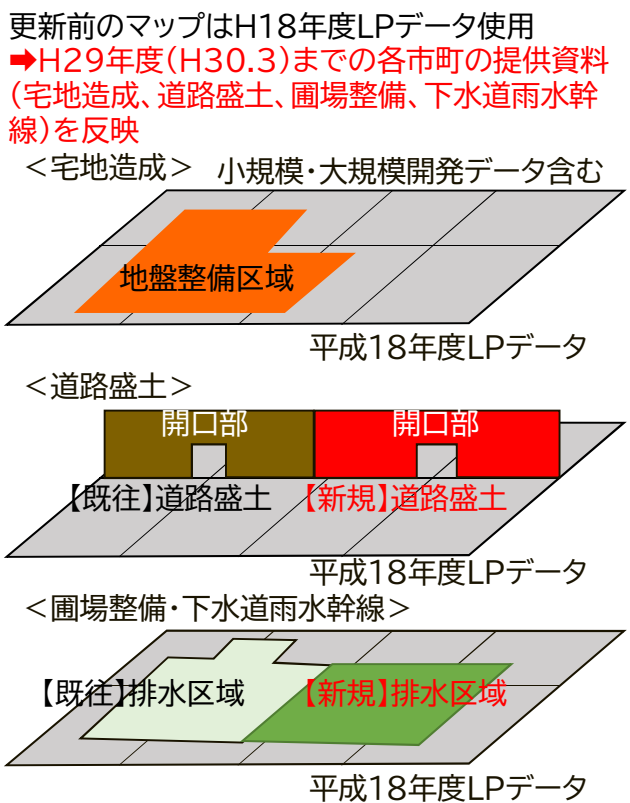
<更新内容>

河川改修、宅地造成、道路盛土、圃場整備および下水道雨水幹線を最新情報に更新
【令和2年3月に「地先の安全度マップ」を更新・公表済】

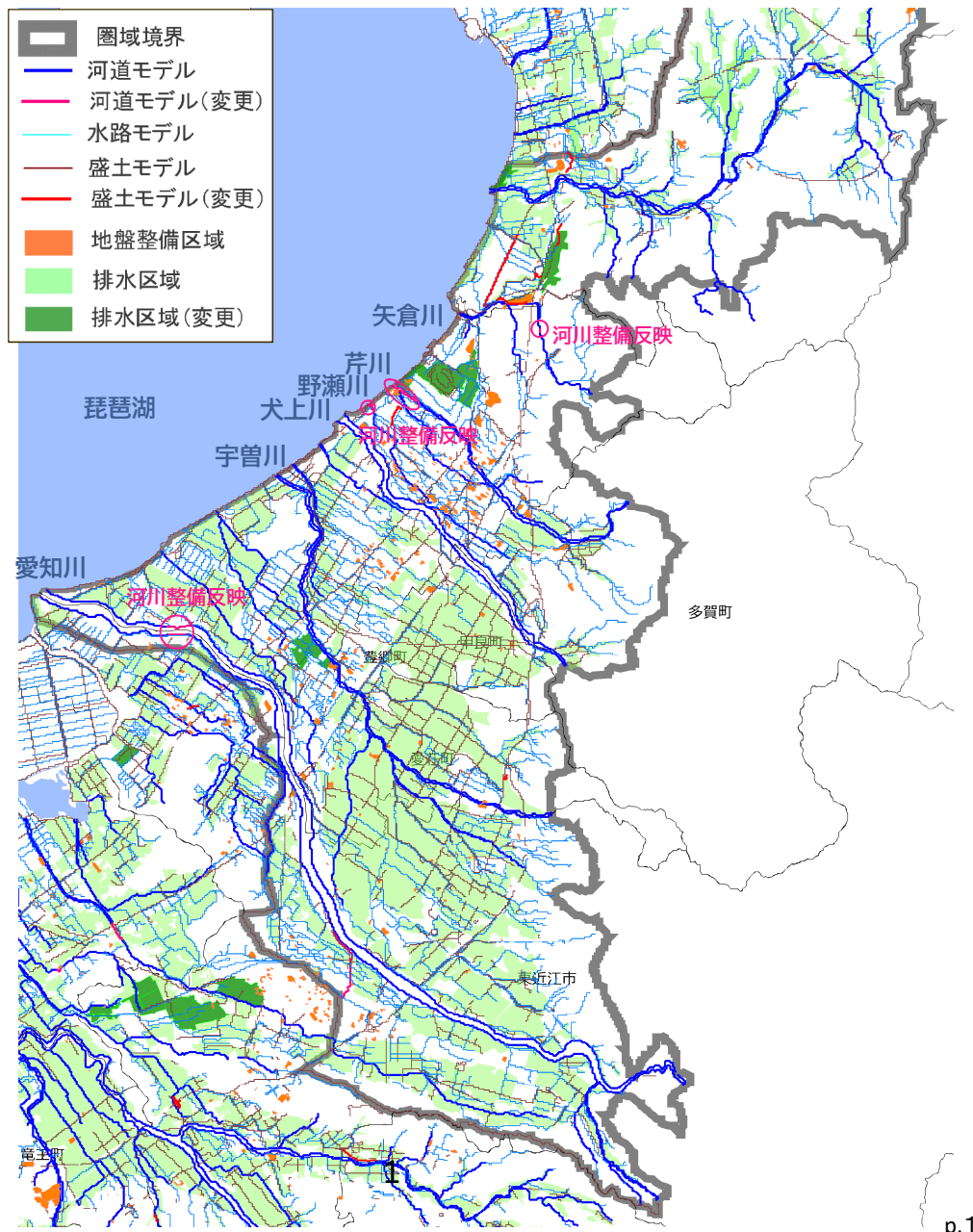
2. 河川整備反映箇所一覧表

| 河川名 | 対象断面 |
|-------|--------------|
| 大宮川 | 0.73k~1.11k |
| 藤ノ木川 | 0.60k~0.78k |
| 大戸川 | 1.00k~4.40k |
| 高橋川 | 1.10k |
| 由良谷川 | 0.70k~0.90k |
| 葉山川 | 6.50k~6.90k |
| 愛知川 | 4.40k~4.80k |
| 蛇砂川 | 4.60k~5.10k |
| 八日市新川 | -0.16k~2.10k |
| 日野川 | 2.56k~7.18k |
| 三明川 | 1.00k~1.10k |
| 芹川 | 0.00k~0.87k |
| 矢倉川 | 3.60k |
| 野瀬川 | 0.00k~0.20k |
| 鴨川 | 4.29k~7.42k |
| 石田川 | 2.40k~5.30k |

3. 更新イメージ図



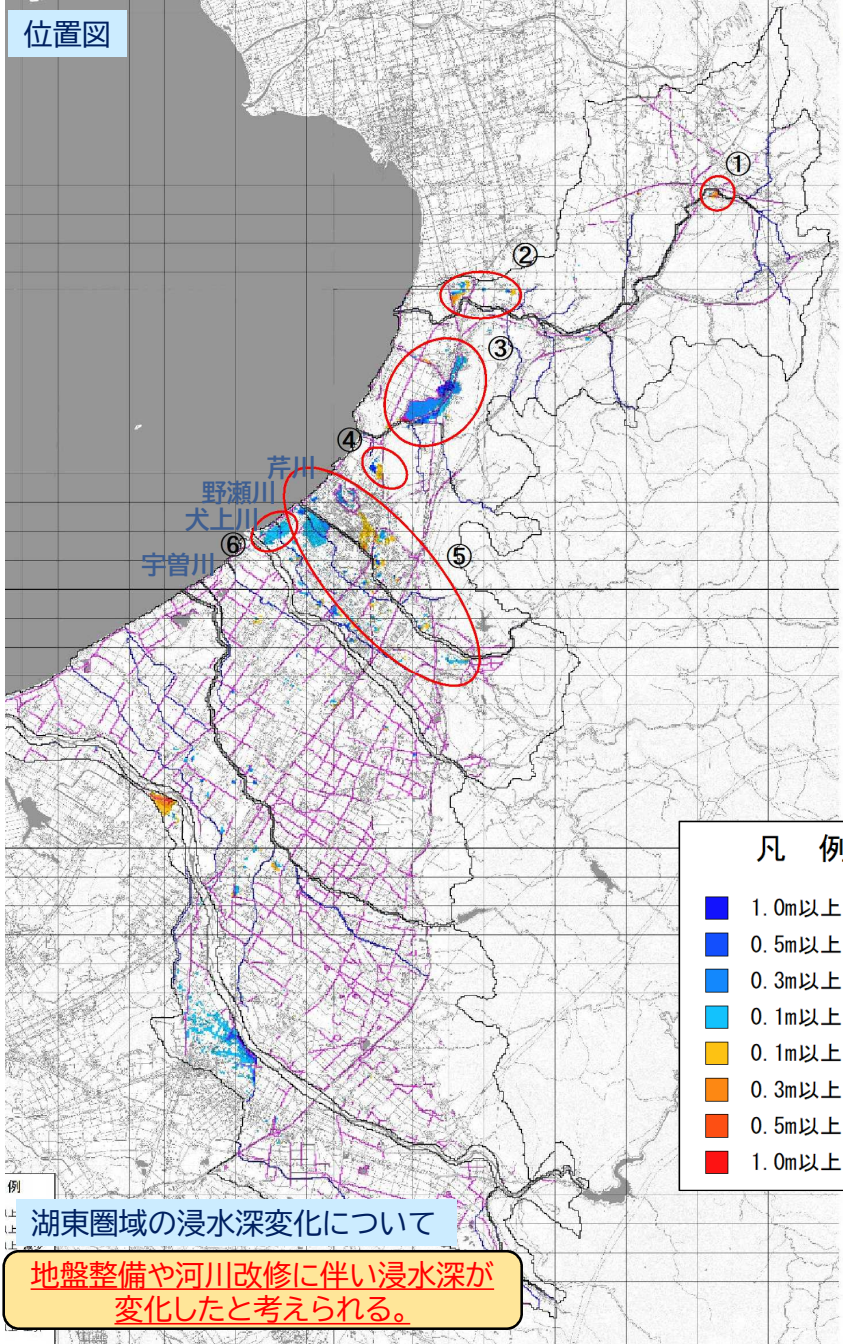
4. 変更モデル図



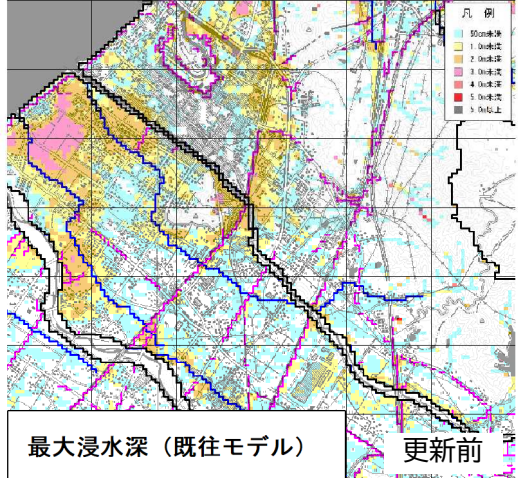
地先の安全度マップの更新について

■変状箇所（想定浸水深【200年確率降雨】）

位置図

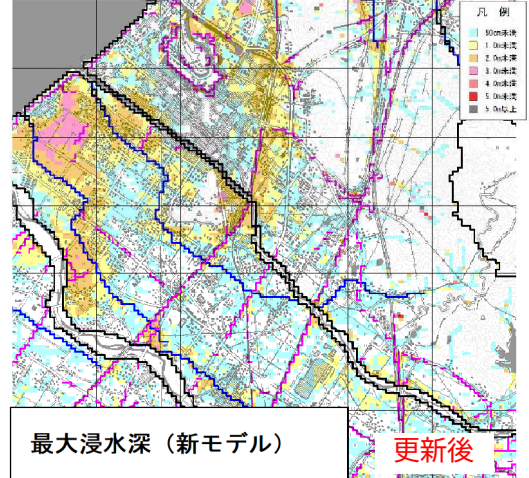


⑤浸水変化要因の推定(芹川)



最大浸水深（既往モデル）

更新前

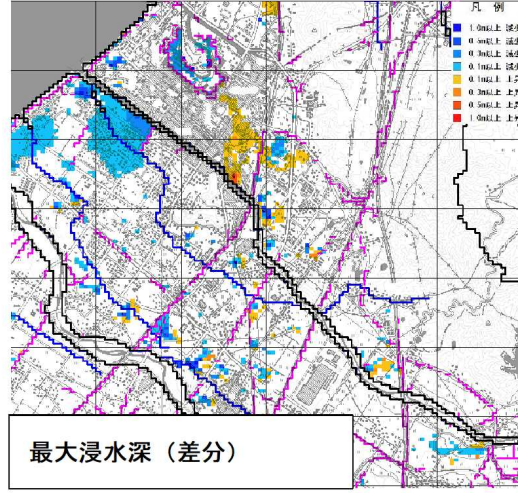


最大浸水深（新モデル）

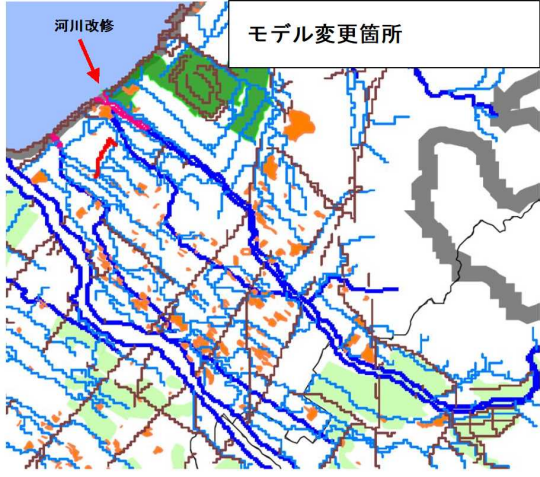
更新後

凡 例

| | | |
|---|--------|----|
| ■ | 1.0m以上 | 減少 |
| ■ | 0.5m以上 | 減少 |
| ■ | 0.3m以上 | 減少 |
| ■ | 0.1m以上 | 減少 |
| ■ | 0.1m以上 | 上昇 |
| ■ | 0.3m以上 | 上昇 |
| ■ | 0.5m以上 | 上昇 |
| ■ | 1.0m以上 | 上昇 |



最大浸水深（差分）



湖東圏域の浸水深変化について

地盤整備や河川改修に伴い浸水深が変化したと考えられる。

下流の芹川の河川改修により流下能力が向上し、改修区間の浸水深が浅くなった。